

2016年9月20日

一般社団法人 CATS&DOGS 動物福祉協会

## “「猫飼いたい」が「服買いたい」くらい、軽い話に聞こえた”

「動物愛護週間」に向けて、CATS&DOGS 動物福祉協会がメッセージポスターを作成  
9/24・25の両日、墨田区のCATS&DOGS CAFÉにてトークイベントを開催

- 一般社団法人 CATS&DOGS 動物福祉協会（東京都墨田区、代表：吉田智恵子、以下協会）は、9月20日から始まる動物愛護週間に向け、メッセージポスター“「猫飼いたい」が「服買いたい」くらい、軽い話に聞こえた”を作成し、墨田区内に掲示します。
- 2016年9月24日（土）・25日（日）の両日、協会の運営するシェルター型保護猫カフェ「CATS&DOGS CAFE」（東京都墨田区向島）にて、参加型トークイベント「動物愛護週間に考えたいこと・ファビ子&マーロウがここにいるワケ」を開催します。



### メッセージポスター“「猫飼いたい」が「服買いたい」くらい、軽い話に聞こえた”

服やバッグと同じように犬や猫も店で買える日本ですが、飼う前に「終生飼育」についてよく考えて欲しいこと、また生体販売店で買うのではなく保護犬猫を迎えて欲しいことを訴求しています。一見、コスメやファッショングッズのポスターにも見えるスタイリッシュなデザインで、動物愛護は一部の活動家やボランティアだけのものではなく、広く一般の人にも身近な問題であることを表現しました。（別紙1）

メッセージポスターは、墨田区内の動物病院やペット用品店に掲示します。また、協会最寄りの東武曳舟駅、京成曳舟駅構内にて 2016 年 9 月 24 日から 30 日までの期間掲示します。

### トークイベント「動物愛護週間に考えたいこと ファビ子&マーロウがここにいるワケ」

「家の子をより幸せに、外の子をこれ以上不幸にしない動物愛護ってなんだろう」をテーマに、保護犬猫の実際、外猫保護のノウハウ、地域猫活動に欠かせない TNR（※）や家庭で飼育する犬・猫の世話、病院選びなどについて、協会代表の吉田智恵子が語ります。会場からの質問も受け付けます。（別紙 2）

※TNR：Trap（捕獲）・Neuter（不妊化）・Release（元いた場所に返す）の頭文字。野良猫をこれ以上増やさないために、繁殖制限により一代限りの地域猫として見守る取り組みです。

### ▼ファビ子とマーロウについて

ファビ子とマーロウは、CATS&DOGS CAFE で里親募集中の猫（スコティッシュフォールド）と犬です。ファビ子は生体販売店の商品として販売されていましたが、疾病があったため譲渡対象とされ、里親募集となりました。日本では人気 No.1 のスコティッシュフォールドですが、元は奇形である種の交配を繰り返したことによる遺伝的な障害を抱える個体も多く、ファビ子も将来は苦しむ可能性があります。マーロウは、首輪と係留用リードを着けたまま放浪していたところを長崎県の動物愛護センターに持ち込まれ、飼い主に探してもらえないまま殺処分寸前で現地ボランティアの協力により当店に来ることになりました。彼らの境遇を通して、問題だらけの日本のペット事情について考える機会としていただきたく、今回のイベントを企画しました。

なお、トークイベント当日の 18 時までは、協会会員や当店から犬猫を迎えた里親様の協力により、店内にてフリーマーケットを実施します。合わせてお楽しみください。

### ▼トークイベント概要

日時：2016 年 9 月 24 日（土）、9 月 25 日（日） 両日とも 18:30-20:00

場所：CATS&DOGS CAFE（墨田区向島 5-48-1）

参加費：1 名様 1,000 円（飲み物・お菓子付き）

参加申し込み：<https://goo.gl/hcC2n6>

※参加人数把握のため、できるだけ事前のお申し込みをお願いします。

### ※フリーマーケットについて

同日 12:00-18:00 のカフェ営業中、店内にてフリーマーケットを実施します（来場自由）。犬猫用品、アクセサリ、雑貨、オリジナル T シャツなどを販売しています。売上は全額、当店保護犬猫の医療費・飼養費に充てさせていただきます。

[一般社団法人 CATS&DOGS 動物福祉協会について]

東京都墨田区のシェルター型保護猫カフェ「CATS&DOGS CAFE」を母体として、動物福祉の実現を目指した啓蒙活動と実践を目的に、2015 年秋設立しました。保護猫カフェ「CATS&DOGS CAFE」を拠点に、犬猫の里親探し、飼養に関する相談、日常の世話や動物愛護をテーマにした講習会の開催、野良猫がいるエリアでの TNR の相談などに応じています。



団体名称：一般社団法人 CATS&DOGS 動物福祉協会

所在地：東京都墨田区向島 5-48-1

電話番号：03-5247-7979

代表：吉田智恵子

ウェブサイト：<http://cats-and-dogs.cafe/>

[本リリースへのお問い合わせ先]

CATS&DOGS 動物福祉協会 [info@cats-and-dogs.cafe](mailto:info@cats-and-dogs.cafe)

ポスター画像および協会ロゴ画像は、以下の URL よりダウンロードできます。

[http://cats-and-dogs.cafe/wp-content/uploads/2016/09/catsanddogs\\_20160920.zip](http://cats-and-dogs.cafe/wp-content/uploads/2016/09/catsanddogs_20160920.zip)

(別紙1)

メッセージポスター“「猫飼いたい」が「服買いたい」くらい、軽い話に聞こえた”

「猫飼いたい」が  
「服買いたい」くらい、  
軽い話に聞こえた。

かわいい! 欲しい! と思ったものは、  
服やバッグ、犬や猫だって、  
簡単に手に入るようになりました。

その便利さの一方で、  
人は、立ち止まって考える時間を  
失っていると思うのです。

犬や猫は命あるもの。  
かわいいときばかりじゃありません。  
どんな瞬間も、  
ちゃんと大切にできる覚悟はありますか?

そもそもひとつ、犬や猫と出会う場合は、  
ペットショップに限りません。  
飼育放棄などが原因で、  
たくさんの犬や猫たちが保護されています。

彼らを、「家族」として迎え入れることを  
考えてみてください。

私たちの運営する  
CATS & DOGS CAFEでは、  
保護犬や保護猫たちが  
新しい家族との出会いを待っています。



CATS & DOGS Animal Welfare Society  
一般社団法人  
**CATS & DOGS 動物福祉協会**  
WEB SITE <http://cats-and-dogs.cafe>



保護犬・保護猫カフェ

**CATS & DOGS CAFE**  
〒131-0033 東京都墨田区向島 5-48-1  
TEL / FAX 03-5247-7979  
WEB SITE <http://cats-and-dogs.cafe/cafe/>





(別紙2)

トークイベント「動物愛護週間に考えたいこと ファビ子&マーロウがここにいるワケ」

9月20日から26日は動物愛護週間です。  
「うちの子をより幸せに  
外の子をこれ以上不幸にしない  
動物愛護ってなんだろう」  
この機会に皆で語りませんか。  
犬猫ともどんなに保護をしても  
理由を断たなければ不幸の連鎖は続きます。  
この活動にはできるだけ  
多くの人の協力が必要です。

# 動物愛護週間に 考えたいこと

もちろんうちの子を  
終生責任を持って飼うこと。  
それもとてとても大事なことです。  
当日は、皆さんからのリクエストが  
多かったテーマを中心に、  
うちの子、外の子に関わらず、  
動物愛護に関する交流会にしたいと思えます。  
吉田智恵袋、勢い良く開けちゃいますよ！  
どうぞお気軽にご参加ください。

ファビ子&マーロウがここにいるワケ

午後6時まで通常営業  
フリーマーケット  
開催しています！

オリジナルシャツ  
オリジナルキーホルダー  
オリジナルキーホルダー  
ワンコインフードあります

KEEP CALM AND ALIVE  
動物たちがキーホルダーに



**CATS&DOGS**  
動物福祉協会  
Animal Welfare Society

**CATS & DOGS CAFE**  
〒131-0033 東京都墨田区向島 5-48-1 TEL / FAX 03-5247-7979 WEB SITE <http://cats-and-dogs.cafe/cafe/>

(別紙3)

### 参考：動物愛護センター等による犬猫の引き取りおよび殺処分状況について

環境省が毎年発表している「犬・猫の引取り及び負傷動物の収容状況」によれば、平成26年度の自治体による引き取り数は犬53,173頭、猫97,922頭。所有者不明のいわゆる野良犬、野良猫だけでなく、「大きくなりすぎた」等の理由で飼い主により持ち込まれる犬猫の数も少なくありません。動物を飼う人に義務付けられている「終生飼育」が守られていないのが現状です。

また持ち込まれたうち、飼い主に返還されたり譲渡された割合は、犬の59%、猫の19%にとどまります。逆に言えば、自治体に引き取られた犬の4割、猫の8割が殺処分されており、その数は年間で合計10万頭を超えます。

#### <自治体による犬・猫の引き取り数>

	飼い主持ち込み		所有者不明		合計
	成熟個体	幼齢個体	成熟個体	幼齢個体	
犬	6,940	903	36,457	8,873	53,173
猫	8,838	7,704	19,762	61,618	97,922
合計	15,778	8,607	56,219	70,491	151,095

(平成26年度・環境省ホームページより)

#### <自治体による犬・猫の処分数(引き取った個体の行先)>

	返還		譲渡		殺処分	
		内幼齢個体		内幼齢個体		内幼齢個体
犬	14,286	(56)	17,339	(4,691)	21,593	(3,592)
猫	358	(116)	18,234	(12,197)	79,745	(47,043)
合計	14,644	(172)	35,573	(16,888)	101,338	(50,635)

(平成26年度・環境省ホームページより)

また、特に猫の場合、犬に比べると持ち込まれる個体のうち幼齢個体(離乳していない個体)の割合は極めて高く、飼い主持ち込みの47%、所有者不明(主に地域で捕獲され持ち込まれた猫)の76%を幼齢個体が占めています。猫の殺処分数を減らすには、野良猫の不妊化を進めるだけでなく、飼い猫についても避妊去勢を徹底することが肝要となります。

[参考] 統計資料 犬・猫の引取り及び負傷動物の収容状況(環境省)

[https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2\\_data/statistics/dog-cat.html](https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/statistics/dog-cat.html)